

2022年11月28日

YACかわら版309

カタールをもっと知りたい

11月18日の読売新聞オンラインは、カタール港を紹介しています。

アラビア半島からペルシャ湾へ突き出すカタールは、国土の大半が海に囲まれた半島の国です。半島の東岸に位置する首都ドーハは港町でもあります。海沿いに出るとまず目に飛び込んでくるのが、林立する高層ビル群。辺りを見回し、もう一つ気付くのが、遠目にもそれと分かる巨大なクルーズ船です。 <中略>

実はこれ、W杯期間中に宿泊施設として利用されている「ホテルシップ」。
<以下略>



<https://www.yomiuri.co.jp/sports/soccer/worldcup/20221117-OYT1T50236/>

船のことなら「marinetraffic.com」で調べるのが確実です。

3隻のクルーズ船がカタール港に停泊しています。スイスのMSCクルーズの船です。センチネル2の画像で、3隻を比べてみてください。

ワールドエウロパは、LNG（液化天然ガス）を燃料とする世界最大のクルーズ船として有名です。10月25日にフランスの造船所で引き渡されたばかりです。

A



MSCワールドエウロパ
総トン数約21万トン
333.3×47m
2022年就航2,626室



B

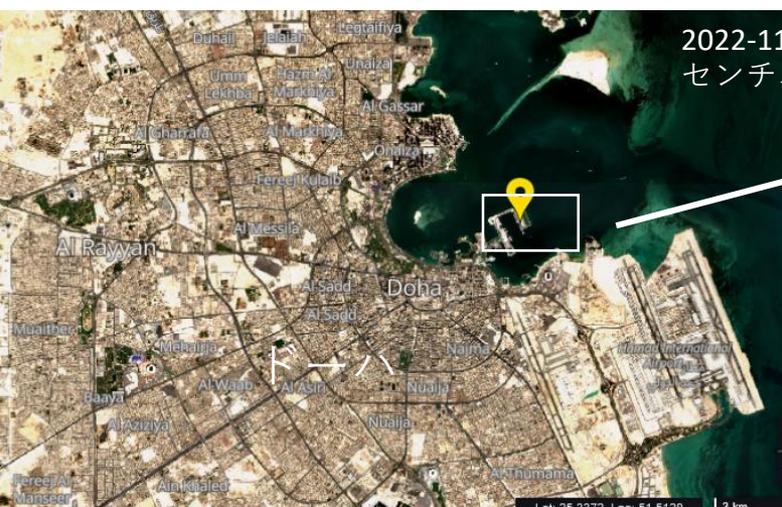
MSCポエジア
総トン数:約9万トン
293.8m×32.2m
1,275室 2008年就航

C

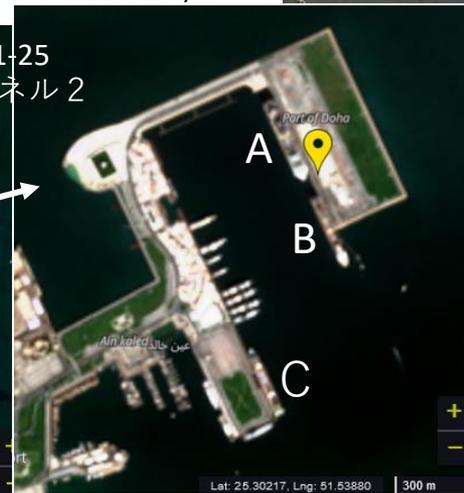
MSCオペラ
総トン数:約7万トン
274.9 x 28.8 m
1,074室 2004年就航



クルーズ船を利用した、サッカー観戦はすごいですね。



2022-11-25
センチネル2



Lat: 25.30217, Lng: 51.53880 | 300 m

ドーハ グリーンシティの視点

ワールドカップサッカー報道に関連して、カタールの街並みが紹介されています。
街並みに、美しい緑化をみる機会があります。

EOブラウザでは、Urban→Green City Scriptで、都市緑化を分析することができます。

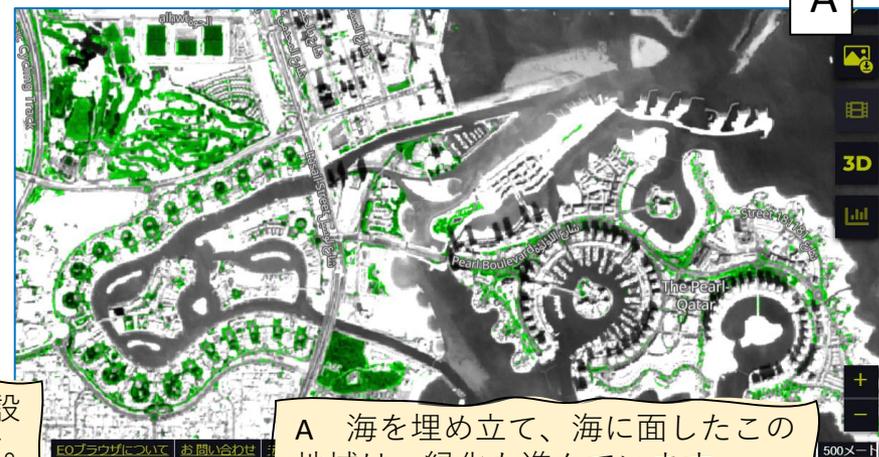
市街地と植物が植えられている場所とを分けて、市街地を検出します。

市街地→は灰色

植生→緑色

海や池など→黒

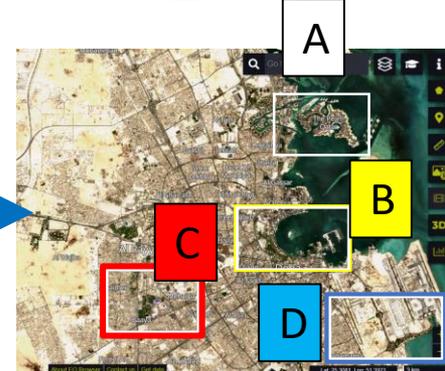
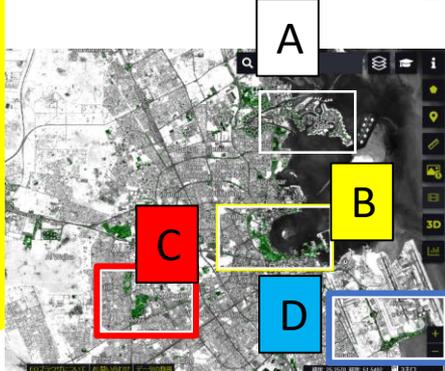
植物のない土地がむき出し等→白



A 海を埋め立て、海に面したこの地域は、緑化も進んでいます。



B 海を囲む海岸、港湾施設周辺も緑化も進んでいます。



C 子どものための施設のある地域は広く緑化されています

降雨量も少なく目立つ河川もないこの地域では、どのように水やりをしているのでしょうか。
地下水だけでは不足するでしょう...

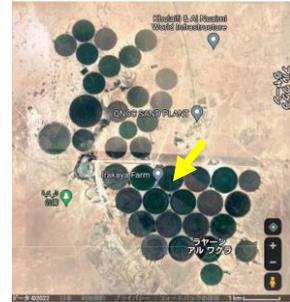


D 新ドーハ空港南部周辺も緑化が進んでいます

カタールの円形農場

イラカヤ農場 Irakaya Farm

ドーハの西南45kmのところに、大規模な円形農場があります。1988年10月6日の衛星画像には、円形農場の一部がみえます。太陽の光をしっかりと受け、作物がいききと育っている様子が確認できます。



位置情報

25.006810,
51.177808

©Google マップ

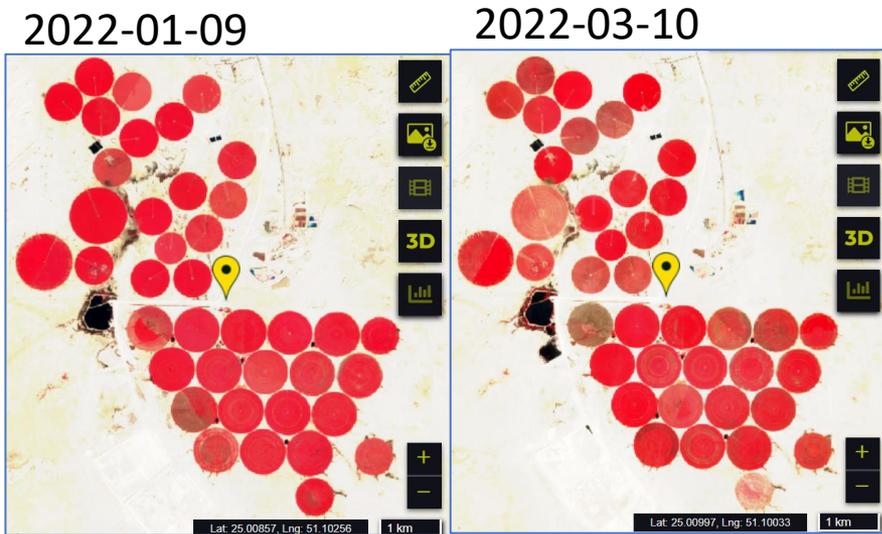
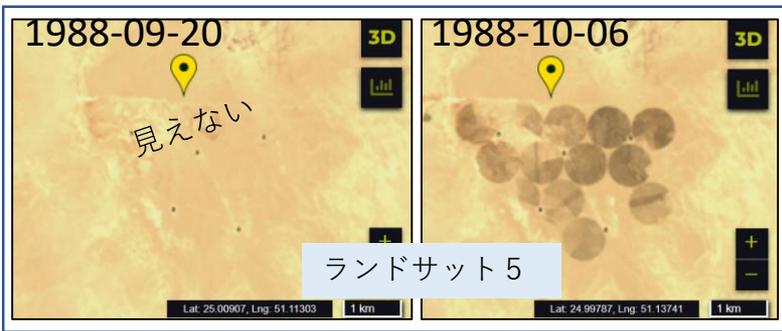
Qatar's Secret Garden — Why Irakaya Farm is a Special Place



スプリングラー

<https://youtu.be/FnHrjhnNxVI>

円の中心から伸びる腕に取付けたスプリングラーから散水しています。地下水を利用しているようです。



どんな作物が植えられているのでしょうか



カタールでも太陽光発電所

天然ガスや石油に恵まれたカタールでも、大規模な太陽光発電に着目し、FIFAワールドカップカタール大会が始まった日に次のニュースが配信されていました。

カタール初の大規模太陽光発電所が稼働開始

10月20日カタールのアルハルサー太陽光発電所の運用が開始されました。トタルエナジーズがカタールエネルギーおよび丸紅と提携して開発したこのプラントは、首都ドーハの西80kmに位置し、カタールで最初の大規模な太陽光発電プラントです。現地写真のように追跡装置に取り付けられた高効率両面モジュールを統合しているそうです。（太陽に向けた面だけでなく、反対側で地上が反射した光線も利用しています）。発電量は800MWpです。

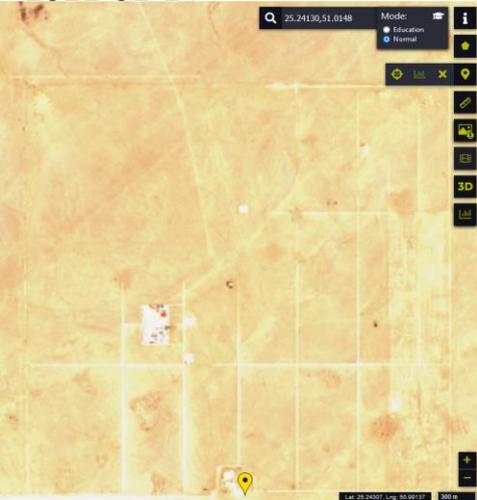


次のURLサイト記事を要約しました
<https://energydigital.com/articles/qatars-first-large-scale-solar-power-plant-starts-operation>

アルハルサー太陽光発電所建設の様子（センチネル2）

広い砂漠に短期間で発電所が建設されました。地上で撮影された発電パネルとイメージが合わないですね

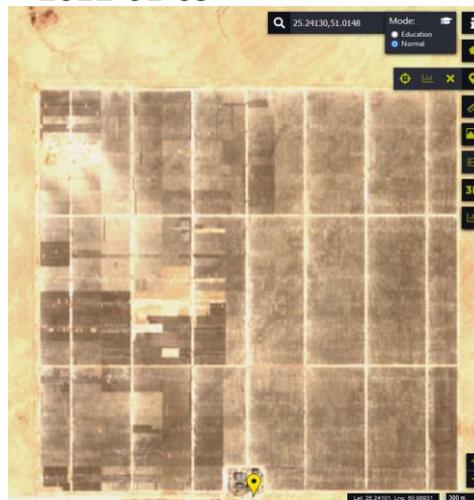
2021-01-14



2021-07-03



2022-01-09



2022-11-20



位置情報

25.24130,51.0148



色合成と太陽光パネル
Geology 12, 8, 2 Geology 8, 11, 12

11月20日アルハルサー

2022-11-09

岡山県瀬戸内市 瀬戸内海に面した、国内最大級235MWの太陽光発電所です

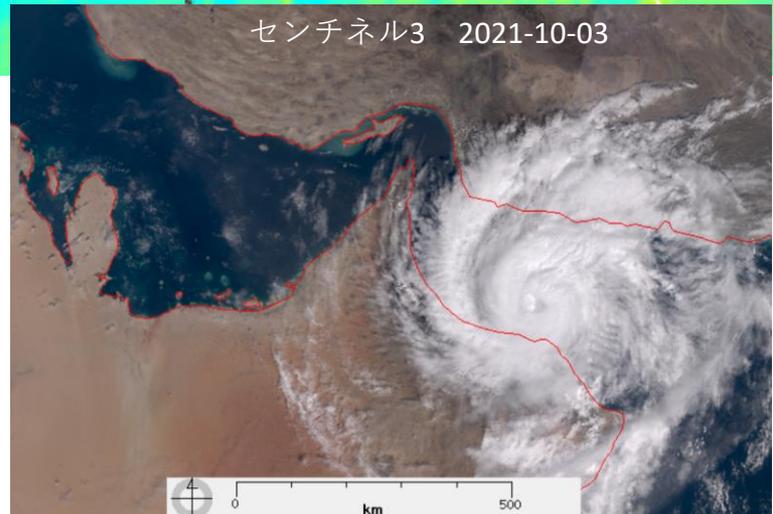
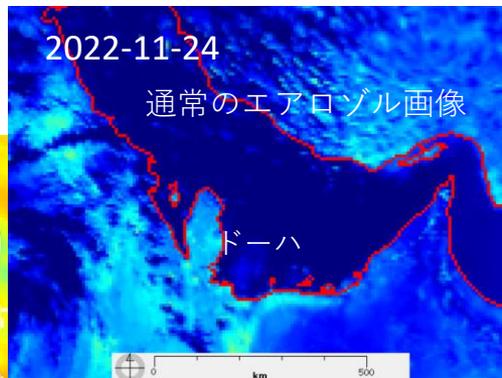
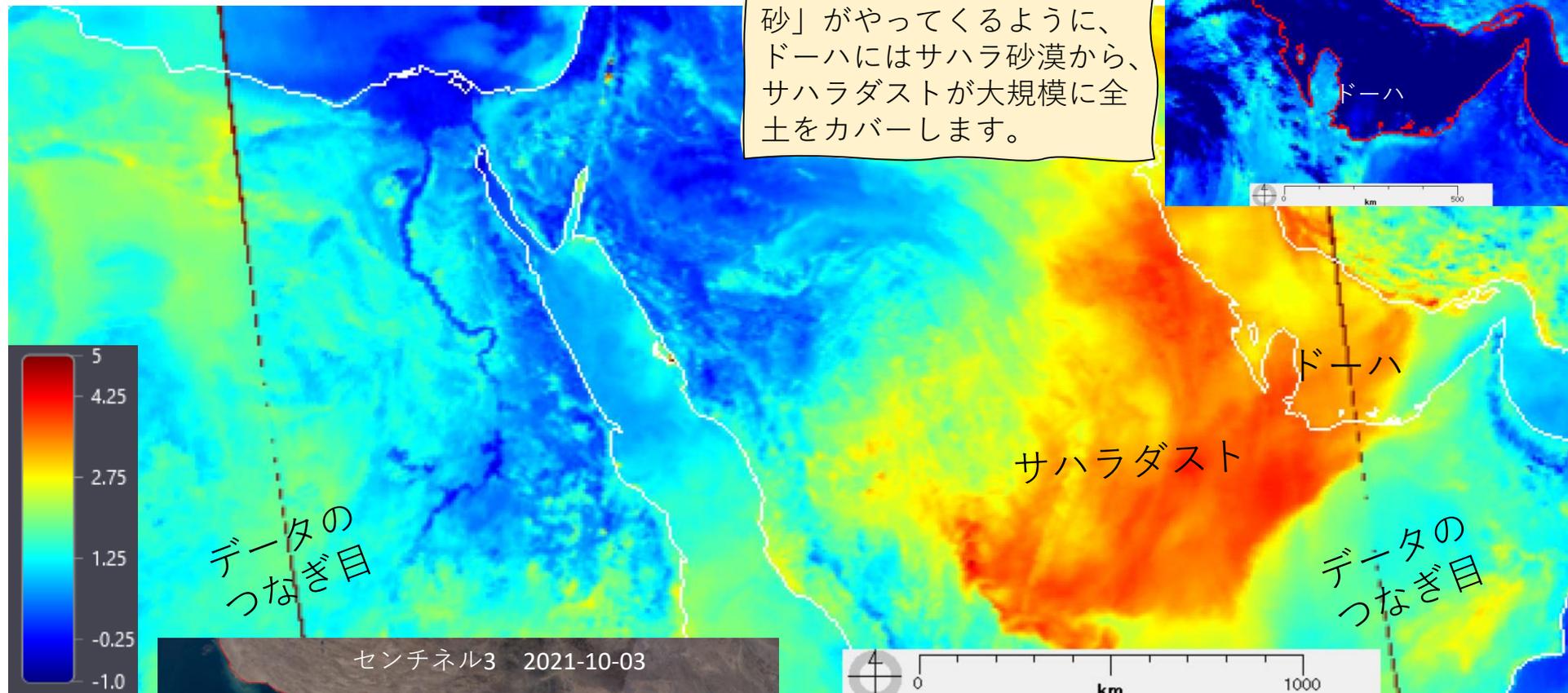
色合成の違いでパネルの色は異なって見えます



カタールまで届くサハラ砂漠のダスト

2022-05-24 センチネル 5 P

中国大陸から日本に「黄砂」がやってくるように、ドーハにはサハラ砂漠から、サハラダストが大規模に全土をカバーします。



日本の台風のようにサイクロン「メクヌ」が近づきました

雲も見当たらない

ドーハ飛行場

海を埋め立て新しい飛行場がつくられます

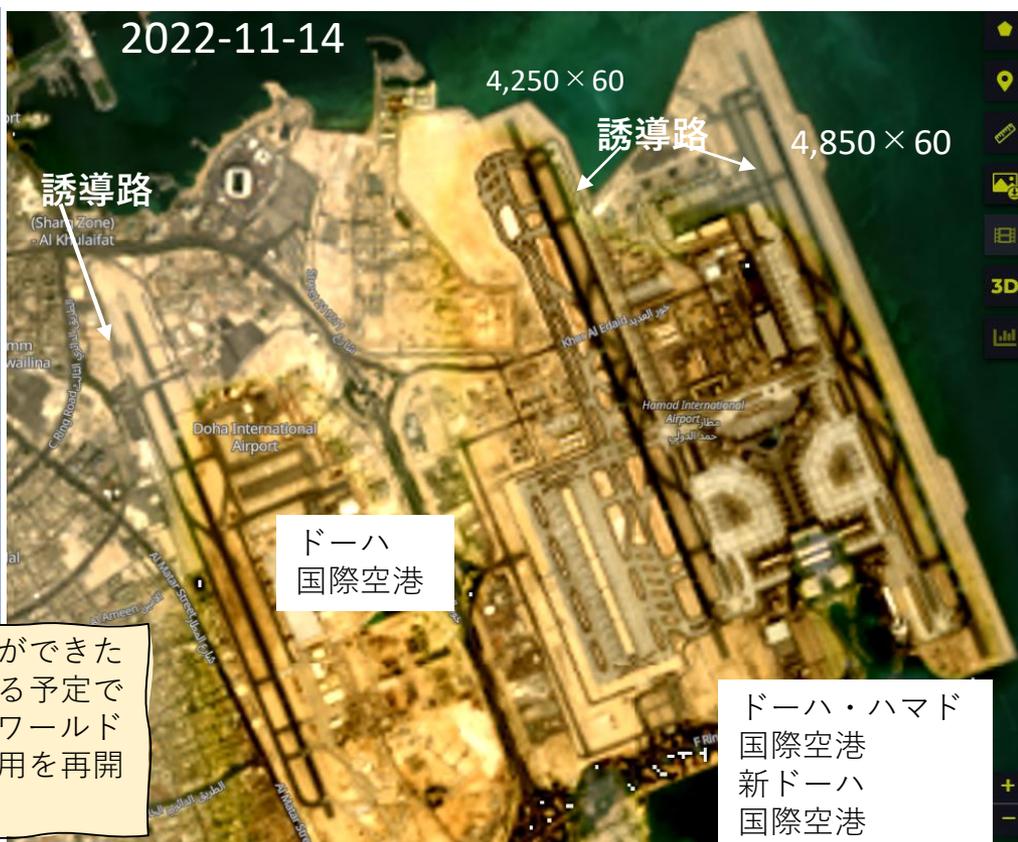
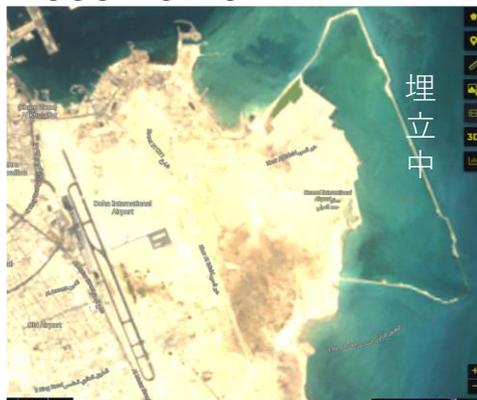
2014年5月27日に新しい
ハマド国際空港に移動

1987-10-13

2000-10-16

2013-04-01

2018-05-11



旧飛行場は、補助的に使用されているのでしょうか

古い空港は新空港ができたため、取り壊される予定でしたが、2022 FIFAワールドカップのために使用を再開しています

ドーハ北部ザ・パールの開発

ザ・パール地区の海面を埋め立てて、絵にかいたような複雑な形が魅力的な島ができました。

1990年から、遠浅の海面の変化がわかります。

観測開始後50年を迎えた、ランドサット衛星群のデータで、長期間の変化が確認できます。

ドーハ港も、つくられています。

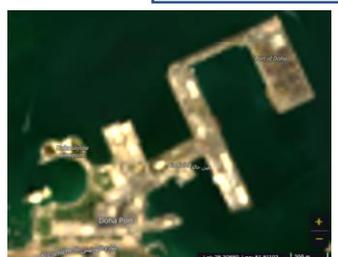
海水の透明度が高いので、海面下の様子もよくわかります。



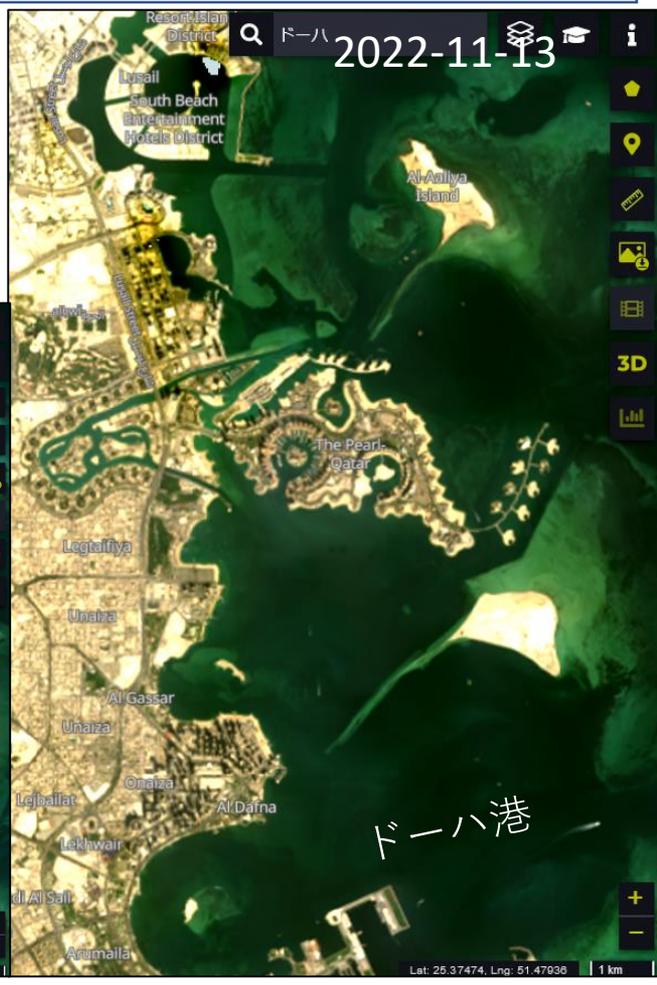
1990-04-12



2001-04-10



2013-11-12



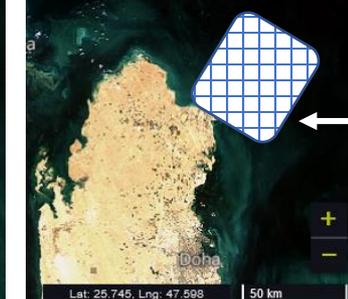
ドーハ港



工業都市「ラス・ラファーン」

RAS LAFFAN

沖合のガス田の井戸から取出したガスを液化処理してタンカーで積出します



ノースフィールドガス田の位置イメージ



7:13
2022/11/25

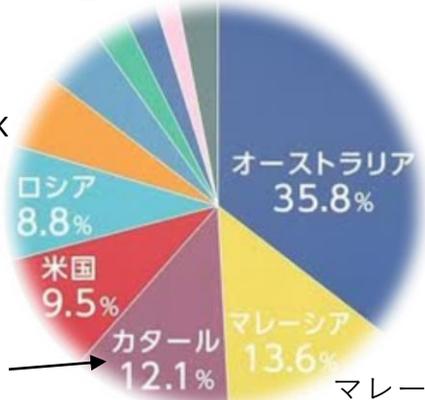


木更津港を
11月3日出港
21日後到着
(平均12ノット)
AL KHUWAIR
約14万トン
315 x 50 m
2008年建造
LNG
約21万 m³LNGタンカー

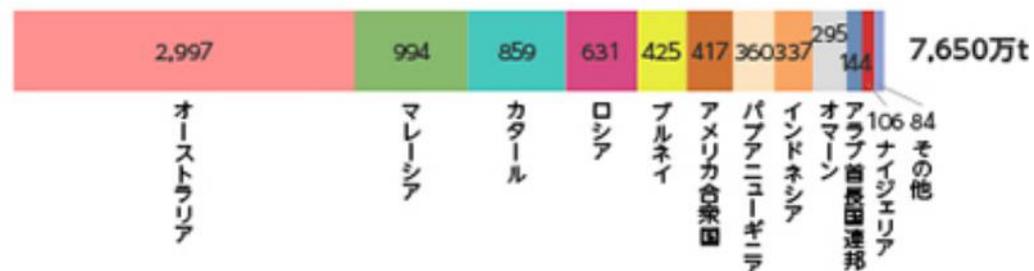
積荷が終わると
薩摩川内港到着
12月15日予定
沖待ち
AL REKAYYAT
約14万トン 315 x 50 m
2009年建造LNG
約21万 m³LNGタンカー



1997年にカタールから世界で初めてLNGを日本が輸入して以来昨年まで大量のLNGを輸入していました。



2019年度 LNG 輸入実績



一般社団法人
日本ガス協会

22.09.02(金) NHK
LNG輸入量
(2021年)

カタール

https://www3.nhk.or.jp/news/contents/ohabiz/articles/2022_0902.html

<https://www.gas.or.jp/tokucho/torihiki/>

2022年11月25日07:22のドーハ

11月27日
フランス対デンマーク予定

スタジアム974

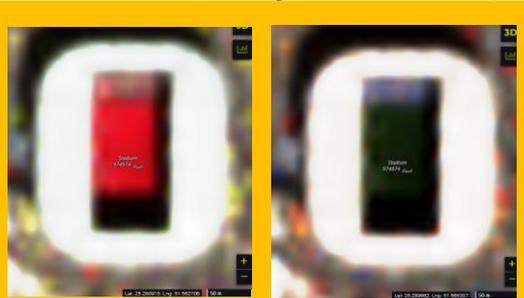


©AFP

G9136 / ABY136
Air Arabia
flightradar24



センチネル2の
観測時刻の情報



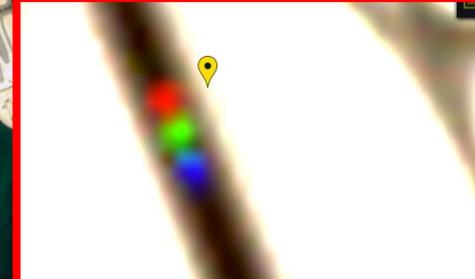
QR449 / QTR4C
Qatar Airways
flightradar24



高速で移動している
飛行機は、センチネル
2 画像では、3色
に分かれています



「flightradar24.com」で
2機の情報を調べました



アラブ首長国連邦シャルジャにむけて離陸する
エアアラビアのABY136 便エアバスA321

カタールエアウエイズ「QR449」便
イラクのバスラからエアバス A320